

《元気な金目 未来につなぐ》

金目エコだより

発行日 令和5年7月1日

発行者 金目エコミュージアム広報委員会

連絡先 平塚市立金目公民館内 ☎58-0101

<http://hiratsuka.johokyoyu.net/area/kaname>

令和5年度金目エコミュージアム総会より

令和5年度金目エコミュージアム総会が5月12日（金）金目公民館集会室において開催されました。総会開始に当たり、事務局より総会定足数が読み上げられ会員51名中出席者23名、委任状23名で、総会規定の定足数を満たし会議が成立することが報告されました。

米村金目エコ会長の挨拶の中で、金目エコは今年で創設16年目を迎えた。人間に例えるならば16歳の高校生また立派な青年となり、もの事を広く大きい心で思考し行動できるようになる。金目エコも青年期を迎え、地域内に止まらず、広く大きく外に向かって行動を起こしながら金目地域の発展に大きく寄与していく年齢に達した。一方、金目エコの活躍が大きく期待される中、会員の平均年齢も高くなり、若い人材の確保と育成が急務となっていることの現状が報告されました。

また来賓の挨拶では、田中恵美子平塚市社会教育課長より公民館活動や地域の盛り上げに感謝するとともに、新型コロナウイルス感染症の分類が「2類相当」から「5類」に引き下げられ、金目エコが益々活発化されることを期待するとともに市としてもバックアップしていくという力強い言葉を戴きました。

その後、議長の選出が行われて、4つの議案 ①令和4年度事業報告について、②令和4年度決算について、③令和5年度事業計画（案）について、④令和5年度予算（案）が審議され、各議案に対して拍手多数で可決されました。

続いて⑤「その他」では、各グループ長から各グループの事業および定例会は全ての会員や非会員に対して開かれているので自由に参加してほしい旨。一方5大事業の開催内容がマンネリ化してきているので、今後、よりよい方向に改善していきたい。更にこれまでの出版物を見直して再版したり、他地区のイベントとの交流を考えていきたいといった積極的な意見や覚悟といったものが出され、「エコの底力」が感じられました。

議事は滞りなく行われ、議長解任、最後は副会長の閉会のことばで無事終了しました。（広報委員）



「第21回秋山博・頌徳祭」及び秋山博資料展開催！

第21回秋山博・頌徳祭が3月21日（春分の日）寂静寺にて、平塚市教育長、神奈川県立平塚盲学校校長、同校の同窓会会長、地元から金目地区各自治会会長、金目民児協会会長、金目地区社会協議会会長らのご来賓のご出席のもとで厳かに開催されました。

このイベントは、一昨年まで福祉教育の父と言われている秋山翁を偲んで「秋山博墓前祭」として行われて来ましたが、昨年より秋山博の私立中郡盲人学校設立に協力した人々も広く称えようと「秋山博・頌徳祭」と名称を変更して行われています。

また、この頌徳祭に合わせて3月19日～21日までの3日間は多くの住民に知ってもらおうと金目公民館のロビーにて「秋山博資料展」を開催しました。これにより金目の福祉教育が多くの住



寂静寺での読経の様子

民に理解してもらえたと思っています。（広報委員）

金目公民館での資料展

2023 わかば祭り開催！

5月4日（みどりの日）快晴の空の下「わかば祭り」が金目ふれあい広場において開催されました。金目川にも鯉のぼりが流れていましたが、広場にも雰囲気盛り上げるため10匹ほどの鯉が泳ぐことになりました。昨年はコロナ禍で条件付きの金目公民館体育館で開催されました。やはり屋外で実施されるのは格別です。

多くの来賓が駆け付け、フリーマーケットは17出店があり、賑わいを増しました。焼き鳥やおにぎり、パン、ヨーヨー、綿あめ、あてくじ、衣類や花などが売られ、延べ700人以上の人が集まりました。

演目も幼児によるバレエ、歌に合わせてリズムよく動くダンベル体操、フラダンスは2団体で大人と子ども中心の踊りがあり、当日の天気とマッチしていました。そして、何よりも午前の最後を飾った金目中学校吹奏楽部による演奏はひと際目を引き、多くの聴衆を楽しませました。生徒による楽器の説明は、生徒の主体性を生かした学校の校風を表しているようでした。

午後は井上朋子社中による民謡でした。井上さんはプロ歌手です。さすがに聴衆を仲間にして「河内音頭」をみんなと踊り楽しく過ごすことができました。

会場では「昔の金目」や「お祭り」の写真が展示され、観音橋の位置が現在とは違うなど意外と人気を博していました。最後にはお楽しみの抽選会です。最後まで残ってくれた人々に対する感謝の気持ちで金目エコミュージアムによる景品をお渡ししました。景品の協力には五領ヶ台ガーデンの「花」やフリーデンの「水谷隼カレー」、金目商店会の尾張屋の日用品や山口屋の和菓子、野菜塾で栽培している大豆が配られました。

来年は今年以上に街おこしができればと願っています。（わかば祭り実行委員長 三木和俊）



親子ホタル観察会

ホタルについて学んでから

金目親水公園で観察

金目公民館、南原公民館、金目エコミュージアムの共催による「親子ホタル観察会」が、5月13日、午後7時15分頃から金目親水公園で行われました。この日は観察直前まで小雨が降っていましたが、観察時は止んで湿度は92%と高く、また無風で好条件でしたが、この観察時の気温は15.7℃で、ホタルが飛び回るには少し低く、草むらで13頭ほどが点滅していました。それでも初めて実際の光をみた親子のみなさんは、光の色や強さに感銘して感動の声をあげていました。

現地観察に先立ち、参加を申し込んだ約100名の親子が午後6時15分からみずほ小学校体育館で、金目エコ会員（親水公園ホタル保存会会員）によるクイズ形式で、ホタルの種類、なぜホタルは光るのか？ 関東と関西のゲンジボタルの点滅間隔の違い、雄雌の区別、ホタルの餌は？ なぜホタルが見られなくなったのか？ といった生息環境などについて幅広く画像を使って学習しました。クイズの答が出されるたびに子どもたちからは正解した喜びの歓声が沸き起こりました。また親水公園ホタル保存会が作成した資料展示コーナーを熱心に見学して沢山の知識を新たに加えることが出来ました。来年もたくさんの人に「金目が誇るゲンジボタル」の観察会にお出かけください。（自然学級グループ 遠藤知克）



ホタルについて解説
みずほ小学校体育館にて



ホタルに関する資料展示
みずほ小学校体育館にて



今季、金目親水公園の初見ホタル
R5.4.30

春の自然観察会 in 金目親水公園

北金目在住 新井 由恵

みずほ小学校に通う一年生の子どもに自然の面白さを伝えたくて、友人を誘って参加しました。私自身も自然が大好きなのですが、知っているようで知らないことも多く、たくさんの発見がありました。カタバミの葉っぱで10円玉をこするとピッカピッカになったり、色々な葉っぱの匂いを嗅いでみるとそれぞれ違った独特の匂いがありました。ジャコウアゲハの幼虫を観察して愛着が湧いたり、どんぐりの根と芽は一体どこからどんな風に生えてくるのかを想像したり、子どもと大人と一緒に考えられる学びの場でした。又お手伝いに来てくれていた中学生のみなさんとスタッフのみなさんがとても親切で、子どもたちに優しく、分かりやすく接して下さったので、安心して楽しむことができました。

朝早くから準備して頂き、どうもありがとうございました。



観察会後の講評する自然学級リーダー



観察してユリノキの花を描きましょう！



どんぐりの根や葉芽何処から出るのかな？



クイズラリーの採点 満点、ビンゴ！

「歴史を歩く 金目ウォーキング」を行いました！

金目公民館主事 林隆一



金目観音の解説(金目観音)

5月27日に「歴史を歩く 金目ウォーキング」を金目エコミュージアムのご協力で開催しました。

この事業は、西ブロック公民館（金目、金田、土屋、吉沢、旭南、旭北）の合同で行っています。長い間、土屋・吉沢地域でウォーキングをしていましたが、前回初めて真田・北金目地区を中心にウォーキング実施したところ、西ブロックの公民館主事や参加者、金目エコミュージアムの皆さんからも「もう一度金目地区でやってみてはどうか」とありがたいご意見が寄せられ、2年連続で金目地区での実施となりました。当日は梅雨入り前にもかかわらず、すでに夏の日差し。参加者は15人で、いざ出発です。

ルートは、金目観音～寂静寺～日本キリスト教会金目伝道所（その場から御所様堤）～宗信寺。金目観音では、金目地区の歴史の深さと長さを学び、寂静寺・日本キリスト教会金目伝道所・宗信寺では、明治に活躍し、のちの県立平塚農商高校や県立平塚盲学校などの礎となる「三郡共立学校」を設立した偉人たちの足跡をたどりました。また、日本キリスト教会金目伝道所の対岸にある御所様堤は、大河ドラマで話題の徳川家康の命で作られた堤防です。

歩行距離こそ短めとはいえ、講師の分かりやすい説明がたっぷり、身体だけでなく頭も使った充実したウォーキングとなりました。様々な時代を経て、今日の金目地区が形作られたことが分かる半日でした。

地域団体の説明による、地域を紹介する事業は他の公民館と比べても例が少ないです。それだけ、金目エコミュージアムの皆さんが日々研究や調査を続けている賜物です。金目エコミュージアム自体も、やがて金目の歴史を語るうえで重要な存在となっていくことを確信しました。

最後は、参加者からの大きな拍手と笑顔で解散。梅雨入り前の貴重な晴天の思い出を胸に、参加者は帰路につきました。



三郡共立学校について(宗信寺)

【写真で見る金目エコの活動状況】



東海大学博物館学見学実習(R5.5.20)



柿塾摘蕾・摘花作業(R5.5.11)



野菜塾:夏野菜栽培(R5.5.21)



金目サロン(R5.6.2)



竹の子まつり(R5.6.3)



イベント開催予定

子ども夏まつり（俳句作り）	7月22日（土） 9:00～11:30
ふれあい朝市	7月29日（土） 8:30～10:30
金目灯ろう流し	8月12日（土） 16:30～

金目公民館
金目ふれあい広場
金目親水公園